

令和 7（2025）年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

On your mark ～next100～

多様化する社会の諸問題と主体的に向かい合い、さまざまな課題を解決できる人材を育てます。

1. 体育・スポーツ分野のさらなる特化（学内連携のもと体育・スポーツを通じて社会に貢献できる人材を育成します。）
2. 多様な進学実績（グローバルな社会で活躍する人材の育成と学力養成の環境を整え、有名私大をはじめとした多様な進学先をめざします。）
3. ICT化の推進（次世代教育に対応するために学内のICT環境及び教育を強化します。）

2 中期的目標 ～令和 4（2022）年度から令和 8（2026）年度までの 5 年間～

1 生徒個々に応じた学力の向上

（1）授業力の向上：コースの特色に応じた授業が展開できるよう工夫していく。

- ア 「少人数授業」を活かし、「わかる授業」を推進していく。また、授業アンケート等を活用し、「授業力の向上」を図る。
- イ ICTを活用した授業を積極的に進めていく。令和 4 年度より授業支援アプリを導入。研究・研修を行い、ICT化を進めていく。
- ウ 成績不振者に対する指導を充実させ、基礎学力の定着を図り、家庭学習の習慣を確立させる。

*** 生徒向け学校教育自己診断における「授業はわかりやすいですか。」（令和 3 年：80％）を令和 8 年には 90％以上にする。
☆令和 7 年：84％

（2）授業にとどまらず様々な場面での学習環境を整備する。

- ア 漢字検定・英語検定・数学検定の受検対策を行い、目標達成に向けて意欲的に取り組ませる。
- イ 図書室や学級文庫の利用率を上げ、幅広い知識の習得をめざす。

*** 検定の合格率を向上させ、漢字検定・英語検定については卒業までに全員が 3 級以上取得をめざす。☆令和 7 年：未達成

（3）生徒の自主的な学習態度を養う。

- ア 「浪商塾（放課後学習サポート）」をより充実したものにし、自主的な学習につなげていく。
- イ 主体的・協働的な学びを通じて発表の機会を増やすことで、「自ら考え、自ら行動する」ことができる生徒を育てる。

*** 生徒向け学校教育自己診断における「毎日、家庭学習をしていますか。」（令和 3 年：58％）を令和 8 年には 70％以上にする。
☆令和 7 年：66％

2 生きる力の育成

（1）規律ある学校生活を送り、生徒会活動などを通じて自主自立の精神を育てる。

- ア 「浪中ルール」を徹底し、生徒の規範意識を高めていくとともに、教員の組織的・統一的な指導を行う。
- イ 挨拶・服装等の指導強化に取り組む。

*** 生徒向け学校教育自己診断における「本校では、社会のルールや命の大切さを学ぶ機会がありますか。」（令和 3 年 88％）を令和 8 年には 95％以上にする。☆令和 7 年：91％

（2）様々な体験活動やボランティア活動を通じて豊かな感性を養う。

- ア 特別活動や生徒会活動を通じて生徒の自己有用感を醸成し、浪商高校でリーダーとなる生徒を育てていく。
- イ 生徒が自ら企画・運営できる学校行事を設定し、学校が楽しいと実感できるものにする。

*** 生徒向け学校教育自己診断における「学校行事（文化祭・体育祭など）に楽しく、積極的に参加していますか。」（令和 3 年 95％）を令和 8 年には 100％にする。☆令和 7 年：96％

（3）新学習指導要領への対応（令和 3 年度全面実施）

- ア 各教科においては、指導内容や指導方法、評価の見直しを図り P D C A サイクルによる授業改善に取り組む。
- イ 未来を生きていく力を育むため、カリキュラムマネジメントを確立し、効果的な教育活動を行う。

*** 生徒向け学校教育自己診断における「先生は教え方に様々な工夫をしていますか。」（令和 3 年 92％）を令和 8 年には 95％以上にする。
☆令和 7 年：92％

3 中高一貫教育の推進と魅力ある学校づくり

（1）6 年後の進路を見すえ、計画的継続的教育活動を進め、学習面は言うまでもなく部活動でも生徒の個性を伸ばしすぐれた才能の発見に努め、文武両道教育の一層の充実をめざす。

- ア 生徒・保護者向けの説明会をタイミングよく行い、納得のいくコース決定を行っていく。
- イ スクラップアンドビルドの実践。魅力ある浪商中学校の実現に向けて体制を再構築していく。

*** 生徒向け学校教育自己診断における「学校に来るのが楽しいですか。」（令和 3 年 89％）を令和 8 年には 95％以上にする。
☆令和 7 年：89％

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析〔令和7年11月実施分〕	学校評価委員会からの意見																					
回収率（在籍数 1年39名 2年30名 3年39名 全学年108名） <table><tr><th></th><th>1年生</th><th>2年生</th><th>3年生</th><th>全学年</th><th>R7</th><th>R6</th></tr><tr><td>生徒</td><td>36名</td><td>27名</td><td>29名</td><td>92名</td><td>85%</td><td>95%</td></tr><tr><td>保護者</td><td>36名</td><td>25名</td><td>31名</td><td>81名</td><td>85%</td><td>79%</td></tr></table> ・生徒はGoogle フォーム、保護者はさくら連絡網で実施。 ・保護者の回答率は上がったが、生徒の回答率が下がってしまった。 【生徒アンケート】 アンケート 20 項目のうち 16 項目が 80%を超える肯定率であった（昨年は 20 項目のうち 14 項目）。全体的に肯定率は高い。 *肯定率が高い項目（R7・R6・R5） ※3年連続 90%以上の項目 3. 先生は教え方に様々な工夫をしていますか。（92・93・95%） 8. 本校では、社会のルールや命の大切さを学ぶ機会がありますか。（91・91・94%） 9. 清掃活動をきちんと行っていますか。（97・92・97%） 10. 学校行事（文化祭・体育祭など）に楽しく、積極的に参加していますか。（96・93・95%） 18. 学習で iPad を有効に活用していますか。（96・94・95%） *肯定率が 10%以上増えた項目（R7・R6・R5） ブログやインスタグラムを定期的に更新していることが、数値として表れている。 20. 本校のホームページは中学生にとって魅力ある情報発信を行っていますか。（84・72・84%） *肯定率が低い項目（R7・R6・R5） 読書離れが加速している中、授業で利用するなど工夫をしているが、ここ数年低い数値で推移している。 17. 図書室を利用していますか。（27・31・25%） 【保護者アンケート】 アンケート 20 項目のうち 13 項目が 80%を超える肯定率であった（昨年は 20 項目のうち 12 項目）。全体的に肯定率は高いが、学年が上がるにつれて低くなっている項目があるので、改善が求められる。 *肯定率が高い項目（R7・R6・R5） ※3年連続 90%以上の項目 9. 学校は保護者の授業参観や懇談会の機会を適切に設けている。（93・93・97%） 10. 先生は保護者からの相談に適切に対応している。（93・93・92%） 20. 学校からの連絡は、さくら連絡網で適切に行われている。（98・99・99%） *肯定率が 10%以上増えた項目（R7・R6・R5） 15. 私は子どもをこの学校に入学させたことに満足している（90・80・87%） 17. 地震や台風など災害時に、どう対応すればいいか知らされている。（87・74・79%） *肯定率が低い項目（R7・R6・R5） 7. お子さんは入学して、また進級して学習活動に取り組む時間が増えた。（43・40・49%）		1年生	2年生	3年生	全学年	R7	R6	生徒	36名	27名	29名	92名	85%	95%	保護者	36名	25名	31名	81名	85%	79%	【学校関係者評価及び学校診断アンケートの結果報告】 「令和7年度 of 取組内容及び自己評価」、生徒、保護者、教職員の「学校診断アンケート」の資料やグラフに基づき詳細な説明を行った。 1) 学校の現状 ・中学は目標 35 名のところ 49 名、高校は目標 265 名のところ 276 名の新入生を迎える予定である。 ・中学は、志願者数および入学者数は近年で最多となった。クラブ関係を中心に、近隣・トップスポーツクラブ・塾・公文等、様々な関係機関との連携やつながりを深め募集活動を行っている。 ・高校は、スポーツ推薦生が過去最多となった。無償化の影響もあり、専願受験者は増加したが、併願受験者が減少した。専願者による入学定員の獲得には至らなかったが、募集定員を上回る一定数の入学者を確保することができた。 2) 質問・意見 ・中高ともアンケートの肯定率が高く、充実した学校生活を送っている様子がうかがえる。一方で、毎年肯定率が低い項目があるので、改善が求められる。 中学について ・少子化が進む中、定員を確保できている。保護者の満足度も非常に高いので、中高一貫教育のメリットをしっかりとアピールし、地域に愛される学校作りをめざすべき。→1クラス募集であったが、多数の新入生を迎え2クラスで教育活動を行っている。習熟度の授業も行っており、手厚いサポートを行っている。 高校について ・生徒のアンケートでは、各学年ともスポーツ科学領域より進学・未来型探究領域の方が、肯定率が低くなっている。いろいろな取り組みを行っているが、生徒の満足度が低いように思える。 ・スポーツ科学領域の生徒は部活動に対する意識が高いと思うが、引退後の進路保障についての手立てはどのようになっているのか。→コースに関係なく進学講習に参加できるようにしている。個別対応も行っている。 ・体育・スポーツ分野はやはり強みである。大阪体育大学との連携は不可欠だと思うが、その点についてはどのような取り組みをしているのか。→熊取キャンパス連携推進会議を定期的に行い、意見交換や課題確認、情報共有を行っている。 ・進学について、大阪体育大学や看護医療系への進学はどの程度あるか。→大阪体育大学へは 52 名、看護医療系へは 30 名が進学した。目標には届かなかったが、少しずつ増えている。 開催日： 令和8年7月1日 出席者： 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 校長 工藤哲士 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 教頭 北川浩司 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 教頭 濱田倫史 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 事務長 岸本雅彦 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 入試対策室長 植村大樹 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 主幹教諭 篠山久美子 大阪体育大学浪商中学校・高等学校 主幹教諭 松田博志 同窓会会長 堀博充 同窓会副会長 古川義高
	1年生	2年生	3年生	全学年	R7	R6																
生徒	36名	27名	29名	92名	85%	95%																
保護者	36名	25名	31名	81名	85%	79%																

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的 目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価								
1 生徒個々に 応じた学力の 向上	(1) 授業力の向上											
	ア 「少人数授業」を 活かした、「わかる 授業」の推進	ア・生徒の様子（成績含む）を担当や教科 担当で共有し、個々に応じた対応を行 う。	ア・生徒向け学校教育自己診断に おける「授業はわかりやすいです か。」 （令和6年度 89%）⇒95%に	ア・84%/-5%（△） 数値は若干下がったが、少人数授 業の成果は出ている。もっと学力 向上・定着につながるような授業 にしていこう。								
	イ ICT の活用	イ・ICT 機器はさまざまな形で使用されて いるが、学習効果が上がる使い方がで きるように研修等で情報交換してい く。	イ・生徒向け学校教育自己診断に おける「先生は教え方に様々な 工夫をしていますか。」 （令和6年度 93%）⇒100%に	イ・92%/-1%（△） AIについての研修を行った。これ からますます活用が期待される ので、引き続き研修等を行ってい く。								
	(2) 学習意欲の向上と 基礎学力の向上											
	ア 家庭学習習慣の 確立	ア・量・質をしっかりと考えたうえで、やり っぱなしにならないような、学習効果 のある課題を出す。	ア・生徒向け学校教育自己診断に おける「毎日、家庭学習をして いますか。（塾以外）」 （令和6年度 71%）⇒80%に	ア・66%/-5%（×） 2年連続上昇していたが、残念な がら下がってしまった。課題を校 内で済ませている生徒が多いこ とが一因と推測される。								
	イ 「フォローアップ講 習（浪商塾）」と「ス テップアップ講習」 の充実	イ・フォローアップ講習については、昨年 基準を変更したため、丁寧な対応が難 しくなった教科があった。手厚いサポ ートができるように工夫する。 ・ステップアップ講習については、受講 者はそんなに多くはいないが、英語と 数学のレベルアップにつなげていく。	イ・提出物や課題にきちんと取り組め るように指導する。 ・実力テストの結果を関係者で共有 し、ステップアップにつなげてい く。	イ・学習習慣が定着していない生徒が まだいるので、引き続きサポート していく（△）。 ・ステップアップ講習に参加して いる生徒の力はついている（○）。								
	ウ 各種検定試験に 向けて積極的な 取組み	ウ・検定試験合格率アップのための対策と 同時に受検者を増やすための呼びか けを強化する。	ウ・漢字検定または英語検定4級以上 の合格者を増やす。 ・日々の学習が基礎知識向上につな がるように工夫する。	ウ・年々受検者数が減ってきている が、意欲的に取り組んでいる生徒 のサポートを充実させていきた い。（△）								
			<u>令和6年度の合格者（4級以上）</u> 漢字検定 5名 ・3級 1名 ・4級 4名 英語検定 26名 ・2級 1名 ・準2級 2名 ・3級 7名 ・4級 16名	<u>令和7年度の合格者（4級以上）</u> 漢字検定 7名 ・準2級 1名 ・3級 2名 ・4級 4名 英語検定 13名 ・準2級 1名 ・3級 9名 ・4級 3名								
	(3) 読書活動の推進	図書室の貸出冊数と授業利用時間を アップさせる。 <table><tr><td></td><td>令和 5年度</td><td>令和 6年度</td></tr><tr><td>貸出冊数</td><td>743 冊</td><td>1,032 冊</td></tr><tr><td>授業利用</td><td>36 時間</td><td>51 時間</td></tr></table>		令和 5年度	令和 6年度	貸出冊数	743 冊	1,032 冊	授業利用	36 時間	51 時間	・国語だけではなく、他の教科でも積 極的に利用し、探究活動につなげて いく。 <u>令和7年度の目標数値</u> 貸出冊数 ⇒1,100 冊に 授業利用時間 ⇒55 時間に
	令和 5年度	令和 6年度										
貸出冊数	743 冊	1,032 冊										
授業利用	36 時間	51 時間										

2 生きる力の育成	(1) 自主自立の精神の育成			
	ア 生徒の規範意識の向上と、教員の組織的・統一的な指導	ア・道徳の授業では豊かな人間性を、生徒集会では規範意識を高める指導を行っていく。 ・普段から小さな出来事でも関係各署で情報共有を行い、問題事象を早期発見・対応していく。	ア・生徒向け学校教育自己診断における「本校では、社会のルールや命の大切さを学ぶ機会がありますか。」 (令和6年度 91%) ⇒100%に	ア・91%/+0% (○) 前年度と変化はなかったが、道徳やHRでの取り組みはかなり充実している。
	イ 部活動等の課外活動を推奨	イ・生徒数が少ないため、部活動数も少ないが、8割以上の生徒が部活動に加入している。初めてのことでもチャレンジできる環境を作っていく。	イ・普段から学習に取り組む姿勢を作り、集中して部活動に取り組ませる。 ・学習と部活動を両立できるような仕組みを作る。	イ・部活動には熱心に取り組んでいるが、家庭学習の時間がうまく確保できていない生徒がいるので、課題の出し方等を工夫していく。 (△)
	(2) 豊かな感性の育成			
3 中高一貫教育の推進と魅力ある学校づくり	ア 生徒が活躍できる場を多く設け、リーダーになれる生徒を育成	ア・文化祭や体育祭等に積極的に関わらせ、自分たちで企画・運営ができるように、生徒が主体的に動くことができる場面を多く作る。	ア・ホームルームだけではなく、行事にしっかり向き合える時間を作っていく。	ア・文化祭ではクラス企画だけではなく、有志での企画にも多数参加していた。体育祭では自分たちで企画・運営を行い盛り上げることができた。(○)
	イ 体験型学習の充実	イ・体験型学習の事前・事後学習をより深いものにする。 ・文化祭等で成果発表を行い、全体にってもらう機会を作る。	イ・探究型の活動の中で、発表の場や、プレゼンテーション作成の機会を多く取り入れる。	イ・今年度もすべてのオープンスクールで進行や発表を行うことができた。(○)
	(1) 中高一貫教育の充実と発展			
	ア 内部進学者増に向けた取り組み	ア・中高一貫ロードマップを作成し、1年次から生徒・保護者に浪商高等学校の説明をタイミングよく行い、魅力を伝えていく。	ア・内部進学者 90%をめざす。 (令和6年度 74%)	ア・内部進学者 56%/-18% (×) ロードマップを見直し、継続的に魅力を伝えていく。
	イ 安定した入学生の獲得	イ・グローバルプログラムとスポーツプログラムの活動は充実したものになってきた。生徒の満足度を上げていく。 ・少人数での教育活動や、習熟度別授業等の魅力を発信していく。	イ・生徒の取り組みの様子を入試説明会やオープンスクールで具体的に発信していく。 ・学習習慣の定着や学力の推移等も具体的に発信していきたい。	イ・生徒の生の声を発信することで、入試説明会等に参加した方の反応もいい。(○) ・今後は学習面についてもアピールしていきたい。(△)
	ウ 生徒の姿が見える募集活動	ウ・入試説明会やオープンスクールで生徒が活躍できる機会をたくさん設け、生徒の活き活きとした姿を来校者に見てもらうことで、入学後の成長をイメージしてもらおう。	ウ・生徒が積極的に誘導や受付を行ってくれたことで、とても明るい雰囲気を実施できた。オープンスクールでは司会や説明等も生徒が行った。	ウ・生徒がたくさん参加することで、保護者から生徒へ直接質問し、生の声を聞いていただく機会が多いこともあり評価も高かった。 (○)

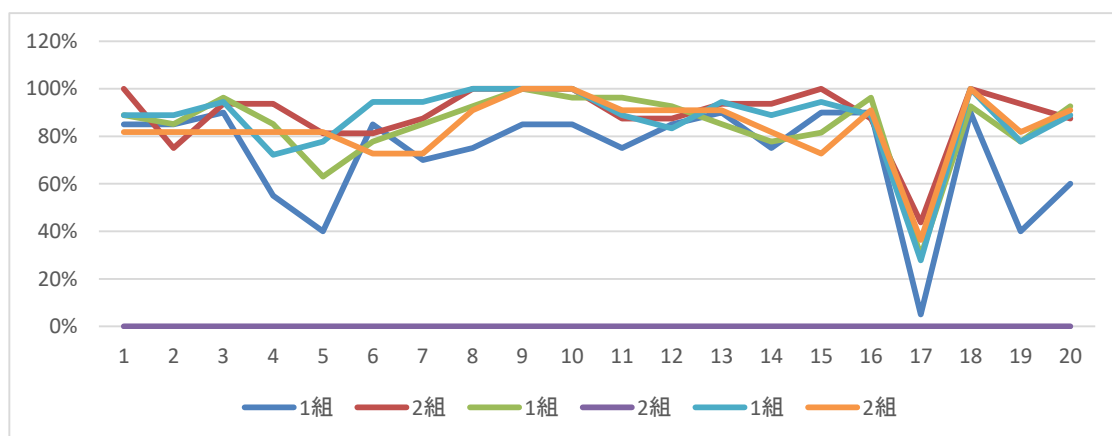
令和7年11月実施

大阪体育大学浪商中学校 令和7年度 本校教育活動に関する調査

【生徒】アンケート集計(クラス別)

全学年 回答数 92名(1年:36名、2年:27名、3年:29名) / 在籍数 108名 85%

番号	質 問 事 項	1年		2年		3年	
		1組	2組	1組	2組	1組	2組
1	学校に来るのが楽しいですか。	85%	100%	89%	#DIV/0!	89%	82%
2	授業はわかりやすいですか。	85%	75%	85%	#DIV/0!	89%	82%
3	先生は教え方に様々な工夫をしていますか。	90%	94%	96%	#DIV/0!	94%	82%
4	授業でわからないところを先生に質問していますか。	55%	94%	85%	#DIV/0!	72%	82%
5	毎日、家庭学習をしていますか。(塾以外)	40%	81%	63%	#DIV/0!	78%	82%
6	学校生活についての先生の指導に納得できていますか。	85%	81%	78%	#DIV/0!	94%	73%
7	学校では、将来の進路や生き方について考える機会がありますか。	70%	88%	85%	#DIV/0!	94%	73%
8	本校では、社会のルールや命の大切さを学ぶ機会がありますか。	75%	100%	93%	#DIV/0!	100%	91%
9	清掃活動をきちんと行っていますか。	85%	100%	100%	#DIV/0!	100%	100%
10	学校行事(文化祭・体育祭など)に楽しく、積極的に参加していますか。	85%	100%	96%	#DIV/0!	100%	100%
11	部活動に積極的に参加していますか。	75%	88%	96%	#DIV/0!	89%	91%
12	部活動の顧問の先生は、面倒をよく見てくれていますか。	85%	88%	93%	#DIV/0!	83%	91%
13	自分が困ったり悩んだりしているとき、相談できる友達がいますか。	90%	94%	85%	#DIV/0!	94%	91%
14	自分が困ったり悩んだりしているとき、相談できる先生がいますか。	75%	94%	78%	#DIV/0!	89%	82%
15	先生は、生徒の頑張りをよく評価してくれていますか。	90%	100%	81%	#DIV/0!	94%	73%
16	学校で思いやりの心や人権の大切さを考える機会がありますか。	90%	88%	96%	#DIV/0!	89%	91%
17	図書室を利用していますか。	5%	44%	30%	#DIV/0!	28%	36%
18	学習でiPadを有効に活用していますか?	90%	100%	93%	#DIV/0!	100%	100%
19	地震や火災などの災害時の避難経路を知っていますか。	40%	94%	78%	#DIV/0!	78%	82%
20	本校のホームページは中学生にとって魅力ある情報発信を行っていますか。	60%	88%	93%	#DIV/0!	89%	91%



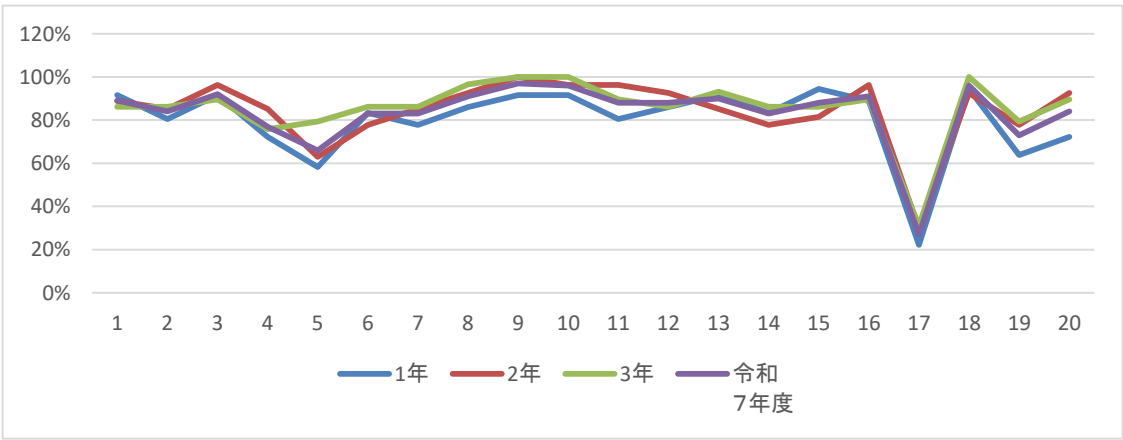
【生徒】アンケート集計(学年別)

全学年 回答数 92名(1年:36名、2年:27名、3年:29名) / 在籍数 108名 85%

番号	質 問 事 項	肯定率					
		1年	2年	3年	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度
1	学校に来るのが楽しいですか。	92%	89%	86%	89%	83%	86%
2	授業はわかりやすいですか。	81%	85%	86%	84%	89%	91%
3	先生は教え方に様々な工夫をしていますか。	92%	96%	90%	92%	93%	95%
4	授業でわからないところを先生に質問していますか。	72%	85%	76%	77%	71%	72%
5	毎日、家庭学習をしていますか。(塾以外)	58%	63%	79%	66%	71%	68%
6	学校生活についての先生の指導に納得できていますか。	83%	78%	86%	83%	82%	90%
7	学校では、将来の進路や生き方について考える機会がありますか。	78%	85%	86%	83%	85%	81%
8	本校では、社会のルールや命の大切さを学ぶ機会がありますか。	86%	93%	97%	91%	91%	94%
9	清掃活動をきちんと行っていますか。	92%	100%	100%	97%	92%	97%
10	学校行事(文化祭・体育祭など)に楽しく、積極的に参加していますか。	92%	96%	100%	96%	93%	95%
11	部活動に積極的に参加していますか。	81%	96%	90%	88%	87%	85%
12	部活動の顧問の先生は、面倒をよく見てくれていますか。	86%	93%	86%	88%	81%	82%
13	自分が困ったり悩んだりしているとき、相談できる友達がいますか。	92%	85%	93%	90%	89%	88%
14	自分が困ったり悩んだりしているとき、相談できる先生がいますか。	83%	78%	86%	83%	74%	83%
15	先生は、生徒の頑張りをよく評価してくれていますか。	94%	81%	86%	88%	89%	90%
16	学校で思いやりの心や人権の大切さを考える機会がありますか。	89%	96%	90%	91%	92%	88%
17	図書室を利用していますか。	22%	30%	31%	27%	31%	25%
18	学習でiPadを有効に活用していますか?	94%	93%	100%	96%	95%	95%
19	地震や火災などの災害時の避難経路を知っていますか。	64%	78%	79%	73%	73%	76%
20	本校のホームページは中学生にとって魅力ある情報発信を行っていますか。	72%	93%	90%	84%	72%	84%

全体平均 80% 85% 86% 83% 82% 83%

※肯定率:A(よくあてはまる)+B(ややあてはまる)の全体に対する割合



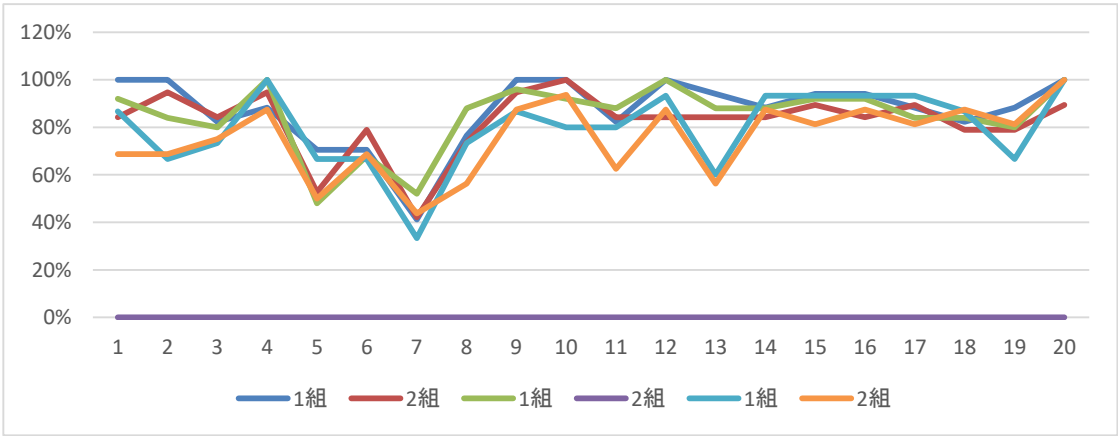
【生徒】睡眠・朝食アンケート集計（中学3年生）

番号	質 問 事 項	学年	中学1年生			中学2年生			中学3年生			全体
		クラス	1組	2組	計	1組	2組	計	1組	2組	計	合計
		在籍数	20 名	19 名	39 名	30 名	名	30 名	19 名	20 名	39 名	108 名
		回答数	20 名	16 名	36 名	27 名	0 名	27 名	18 名	11 名	29 名	92 名
		回答率	100%	84%	92%	90%	#DIV/0!	90%	95%	55%	74%	85%
1	昨日の夜は、しっかり睡眠をとりましたか？	はい	16	11	27	22		22	14	8	22	71
		いいえ	4	5	9	5		5	4	3	7	21
2	今日は朝ご飯を食べてきましたか？	はい	16	15	31	24		24	15	11	26	81
		いいえ	4	1	5	3		3	3	0	3	11

【保護者】アンケート集計(クラス別)

全学年 回答数 92名(1年:36名、2年:25名、3年:31名) / 在籍数 108名 85%

番号	質 問 事 項	1年		2年		3年	
		1組	2組	1組	2組	1組	2組
1	お子様は学校に行くのが楽しいと言っている。	100%	84%	92%	#DIV/0!	87%	69%
2	お子様は先生の学習指導はていねいだと言っている。	100%	95%	84%	#DIV/0!	67%	69%
3	お子様は部活動に積極的に参加している。	82%	84%	80%	#DIV/0!	73%	75%
4	お子様は文化祭や体育祭などの学校行事に積極的に参加している。	88%	95%	100%	#DIV/0!	100%	88%
5	お子様は学校からの配付文書を渡している。	71%	53%	48%	#DIV/0!	67%	50%
6	お子様は学校生活についてよく話をする。	71%	79%	68%	#DIV/0!	67%	69%
7	お子様は入学して、また進級して学習活動に取り組む時間が増えた。	41%	42%	52%	#DIV/0!	33%	44%
8	学校は教育方針をわかりやすく伝えている。	76%	74%	88%	#DIV/0!	73%	56%
9	学校は保護者の授業参観や懇談会の機会を適切に設けている。	100%	95%	96%	#DIV/0!	87%	88%
10	先生は保護者からの相談に適切に対応している。	100%	100%	92%	#DIV/0!	80%	94%
11	私は学校の生徒指導の方針について理解している。	82%	84%	88%	#DIV/0!	80%	63%
12	学校では、社会のルールや命の大切さを学ぶ機会がある。	100%	84%	100%	#DIV/0!	93%	88%
13	先生はいじめや暴力行為が起こらないよう取り組んでいる。	94%	84%	88%	#DIV/0!	60%	56%
14	先生は子どもの能力や努力を認め公平に評価している。	88%	84%	88%	#DIV/0!	93%	88%
15	私は子どもをこの学校に入学させたことに満足している。	94%	89%	92%	#DIV/0!	93%	81%
16	学校や先生は事故防止や危機管理に取り組んでいる。	94%	84%	92%	#DIV/0!	93%	88%
17	地震や台風など災害時に、どう対応すればいいか知らされている。	88%	89%	84%	#DIV/0!	93%	81%
18	学校は保護者会活動などを通じて、保護者の意見を取り入れ、学校生活を改善している。	82%	79%	84%	#DIV/0!	87%	88%
19	本校のホームページは保護者にとって魅力ある情報発信を行っている。	88%	79%	80%	#DIV/0!	67%	81%
20	学校からの連絡は、さくら連絡網で適切に行われている。	100%	89%	100%	#DIV/0!	100%	100%



【保護者】アンケート集計(学年別)

全学年 回答数 92名(1年:36名、2年:25名、3年:31名) / 在籍数 108名 85%

番号	質 問 事 項	肯定率					
		1年	2年	3年	令和 7年度	令和 6年度	令和 5年度
1	お子様は学校に行くのが楽しいと言っている。	92%	92%	77%	87%	85%	80%
2	お子様は先生の学習指導はていねいだと言っている。	97%	84%	68%	84%	77%	78%
3	お子様は部活動に積極的に参加している。	83%	80%	74%	79%	88%	79%
4	お子様は文化祭や体育祭などの学校行事に積極的に参加している。	92%	100%	94%	95%	96%	89%
5	お子様は学校からの配付文書を渡している。	61%	48%	58%	57%	60%	66%
6	お子様は学校生活についてよく話をする。	75%	68%	68%	71%	65%	78%
7	お子様は入学して、また進級して学習活動に取り組む時間が増えた。	42%	52%	39%	43%	40%	49%
8	学校は教育方針をわかりやすく伝えている。	75%	88%	65%	75%	68%	74%
9	学校は保護者の授業参観や懇談会の機会を適切に設けている。	97%	96%	87%	93%	93%	97%
10	先生は保護者からの相談に適切に対応している。	100%	92%	87%	93%	93%	92%
11	私は学校の生徒指導の方針について理解している。	83%	88%	71%	80%	84%	87%
12	学校では、社会のルールや命の大切さを学ぶ機会がある。	92%	100%	90%	93%	86%	88%
13	先生はいじめや暴力行為が起こらないよう取り組んでいる。	89%	88%	58%	78%	80%	83%
14	先生は子どもの能力や努力を認め公平に評価している。	86%	88%	90%	88%	86%	83%
15	私は子どもをこの学校に入学させたことに満足している。	92%	92%	87%	90%	80%	87%
16	学校や先生は事故防止や危機管理に取り組んでいる。	89%	92%	90%	90%	88%	89%
17	地震や台風など災害時に、どう対応すればいいか知らされている。	89%	84%	87%	87%	74%	79%
18	学校は保護者会活動などを通じて、保護者の意見を取り入れ、学校生活を改善している。	81%	84%	87%	84%	78%	78%
19	本校のホームページは保護者にとって魅力ある情報発信を行っている。	83%	80%	74%	79%	74%	79%
20	学校からの連絡は、さくら連絡網で適切に行われている。	94%	100%	100%	98%	99%	99%

全体平均 85% 85% 78% 82% 80% 82%

※肯定率:A(よくあてはまる)+B(ややあてはまる)の全体に対する割合

